

平成29年度 名古屋市環境科学調査センター

調査研究発表会

名古屋市内の環境に関する調査・研究の成果を発表します

日時

平成30年

2月16日(金)

13:30～

(13時開場)

場所

栄ガスホール

栄ガスビル5階

参加費無料

事前申込先着順

定員100名

プログラム

13:40～14:10

「名古屋市内で掘削されたボーリング試料中の
自然由来有害重金属の分布概況とその起源推定」

主任研究員 山守 英朋

市内のヒ素等の自然由来の土壌・地下水汚染に関係する
重金属を定量し、さらにヒ素の濃度の高い試料について
はその起源を推定しましたので、その結果を報告します。

14:10～14:40

「名古屋市水環境中のネオニコチノイド系農薬類の
濃度分布」

研究員 長谷川 瞳

近年、ミツバチの大量死などで話題になることがあるネオニ
コチノイド系農薬類について、市内の河川・海域・ため池で
調査を行いましたので、その結果についてお話しします。

14:40～15:00 休憩およびポスターセッション

15:00～15:30

「大気に関する環境問題における電子顕微鏡の活用法」

研究員 中島 寛則

アスベストや粉じん苦情などの環境問題を速やかに解決する
ための電子顕微鏡の活用法の一環として、大気粉じんの特徴
を調べた結果をお話しします。

15:30～16:00

「風向別に採取したPM2.5からわかること

ー化学成分の特徴ー」 主任研究員 山神真紀子

PM2.5はいろいろなところから発生します。PM2.5の成分を
風向に分けて調べることで、PM2.5の成分の違いから発生
源の手がかりを探ります。

特別講演会(自由参加)【環境省環境研究総合推進費事業】 16:10～17:40

「都市型PM2.5とはなにか？」

名古屋大学大学院環境学研究科 教授 長田 和雄

「有機化学成分を指標としたPM2.5の発生源解析」

名古屋市環境科学調査センター 研究員 池盛 文数

※特別講演会のみ参加も可能です。その場合、お申込みの必要はありません。

名古屋市環境科学調査センター，名古屋大学 共催

平成29年度 名古屋市環境科学調査センター 調査研究発表会

お申込み方法

発表会の参加には事前申し込みが必要です。下記の必要事項を明記のうえ、
【電話、ファックス、電子メール】のいずれかの方法でお申込みください。

必要事項

1. 行事名「調査研究発表会 参加申込」
2. 代表者のお名前
3. 代表者の郵便番号・住所
4. 代表者の電話番号 または 電子メールアドレス
5. 申込人数
6. 企業名・ご所属（連絡先が企業の場合のみ）

ご応募は先着順（100名程度）に受付し、後日、入場整理券をお送りいたします。
※お送りいただいた個人情報は、整理券送付のほか、当センターからの行事案内に使用させていただきます。その他の目的には一切使用いたしません。
名古屋市個人情報保護条例などの規定に基づき厳重に管理いたします。
また、当センターの広報活動の一環として、写真を使用させて頂く場合がございますのでご了承ください。

お申込み・お問合せ先

名古屋市環境科学調査センター

〒457-0841 名古屋市南区豊田五丁目16番8号

電話番号 052-692-8481 ファックス番号 052-692-8483

電子メール a6928481@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

環境科学調査センター 調査研究発表会

で検索できます。

平成30年1月11日(木)から受付開始

会場案内

栄ガスホール
中区栄三丁目
15-33
栄ガスビル5階

「サカエチカ」
6番出口より徒歩5分
地下鉄「矢場町駅」
6番出口より徒歩3分

